

環境活動団体による 活動事例集



徳島市

活動事例集の利用にあたって

1. 掲載団体について

今回の活動事例集は、徳島市内の全ての環境活動団体の情報を網羅したのではなく、次の条件に該当する団体の情報のみを掲載しているものです。

- 環境保全を活動目的の一つとし、自主的に活動している市民団体。
- 平成 23 年 10 月 1 日現在、徳島市内に主たる事務所を設置している、または徳島市域を主な活動場所とする市民団体。
- 本市が実施した環境活動団体調査に回答し、掲載について同意いただいた市民団体。（環境活動団体には該当しないとの回答があった団体は掲載していません。）

2. 利用にあたっての留意事項

この事例集は、環境保全活動の促進や環境保全活動に取り組む市民・市民団体の交流を目的として作成したものです。特に連絡先は個人の方の住所、電話番号が記載されている場合もありますので、利用にあたっては、次の事項を守ってください。

- 目的外利用（特に営利活動への利用）は禁止です。**
- 電話番号欄に「時間帯」が記載されている場合は、連絡の時間を守ること。
- 掲載情報の無断転載・転用を行わないこと。

（必ず各団体の連絡担当者に現状等の確認を行ってください。）

目次

はじめに

環境活動団体の概要	1
掲載団体(50音順)	
ウイ・ライク・リバー徳島(NPO)	2
ecoists	4
エコロジーの森を創る会	6
グリーンアース徳島(NPO)	8
里山の風景をつくる会(NPO)	10
新町川を守る会(NPO)	12
園瀬川流域環境保全の会	14
太陽と緑の会(NPO)	16
剣山クラブ(NPO)	18
徳島環境カウンセラー協議会(NPO)	20
徳島共生塾一歩会(NPO)	22
徳島県森の案内人ネットワーク(NPO)	24
徳島市 eco リーダー会	26
徳島市消費者協会	28
とくしま自然観察の会	30
徳島市八万婦人会	32
徳島保全生物学研究会(NPO)	34
日本ビオトープ管理士会徳島支部	36
パンダクラブ徳島	38
Vida21 加茂	40
袋井を美しくする会	42
ほっとこもれび隊	44
まねき NECO の会	46
水グループ	48
緑のカーテンをひろげる会	50
みどり・5	52
三嶺の自然を守る会(NPO)	54
吉野川シンポジウム実行委員会	56

※ (NPO)は非営利活動法人の認可を受けている団体です。

はじめに

持続可能な社会をつくっていくためには、市民、市民団体、事業者、市などの各主体が自ら進んで行う環境保全活動が重要であり、またその輪を広げていくことが求められています。

徳島市が平成 21 年度に実施したアンケートでは、今日の環境問題に対する市民の関心は極めて高くなっており、回答のあった市民の約 7 割の方が環境保全や自然保護に関する運動に今後、参加をしてみたいと考えています。

徳島市では、平成 23 年度から取り組みを開始した第 2 次徳島市環境基本計画において、環境学習・環境保全活動に関する目標「環境について学び、みんなで実践するまち」を重点目標として、環境保全活動のためのネットワークづくりや環境情報の収集・発信を進めています。

今回、その取組みの一環として、環境保全活動に取り組む市民団体の情報、活動状況を紹介する活動事例集を発行いたしました。

この活動事例集は、平成 11 年度に市民の皆様から提言を受けるために設置した徳島市民環境会議において「グラウンドワーク活動の普及促進」を目的とした研究グループの方が研究成果として発行したものを、徳島市が引き継ぎ、5 年を目安に改訂を行っているもので、今回で 2 回目の改訂となります。

この活動事例集が、新たに環境保全活動に取り組もうとする市民や市民団体、事業者の皆さんの参考となり、より一層、環境保全活動が促進されるとともに、お互いの交流に役だてて頂ければ幸いです。

平成 24 年 2 月

環境活動団体の概要

徳島市の調べでは、環境保全活動を行っている市民団体(環境活動団体)として、徳島市内に主たる事務所がある、または徳島市域を主な活動の場とする団体はNPO法人で41団体、その他の団体で26団体の計67団体となっています。(平成23年10月1日現在)

その活動内容は生活排水浄化などの水質保全活動や省エネなどの地球温暖化防止、ごみ減量・リサイクル活動といった「生活環境・地球環境対策」、森林保全や緑化、自然保護・調査といった「自然環境保全」、地域活性化などのまちづくりや地域の清掃・美化活動といった「都市環境改善」といった3つに大きく分類することができます。

また、どの分類にも共通する「環境教育・環境学習」に取り組む団体のほか、これらの分野を横断的に活動する団体もありますが、緑化や清掃・美化活動に取り組む団体が特に多く、その活動の場の多くが河川敷であることが特徴となっています。

分類	環境活動の分野	団体数	構成比
生活環境・地球環境対策	水質保全活動(生活排水浄化を含む)	10	14.9%
	地球温暖化防止	14	20.9%
	ごみ減量・リサイクル活動	12	17.9%
自然環境保全	森林保全・緑化	17	25.4%
	自然保護・調査	16	23.9%
都市環境改善	まちづくり	15	22.4%
	清掃・美化活動	18	26.9%
環境教育・環境学習		33	49.3%
その他		22	32.8%

【資料】

市民協働課:「徳島市内に主たる事務所のある特定非営利活動法人(NPO法人)一覧表

環境保全課:「環境改善活動団体事例集」ほか

※NPO法人については、活動分野に「環境の保全を図る活動」を掲げている団体を対象としています。

※環境活動の分野については、各団体の活動目的や活動状況を参考に環境保全課で分類を行ったため、重複している団体があります。

① 団体の組織概要

- 代表者名 三井 宏
- 団体の所在地 〒770-8041
徳島市上八万町西山1746
- 設立時期 (NPO 法人認証年月日) 平成16年11月16日
- 活動区分
 - 地球温暖化防止活動
 - ごみ減量・リサイクル活動
 - 水質保全活動(生活排水浄化含む)
 - 自然環境保全課
 - 清掃・美化活動
- 団体の活動目的
 1. 河川からの自然災害から人命や財産を守り、河川流域の安全の向上に貢献する。
 2. 水資源の有効活用による地域経済の活性化に関する提言を行う。
 3. 自然環境と経済活動との調和を研究し、生活と自然との共生を推進する。
 4. 森林資源の保護及び育成を行い、河川環境の向上に努める。
- 活動頻度 月7～8回
- 主な活動場所 徳島県内
- 会員数 370人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 年1,000円、(法人:年5,000円)
- 入会方法 入会申込書を提出の上、理事会承認
- ホームページアドレス -
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 岡内 淑夫・納田 孝彦
 - ◇電話番号 088-644-0080 (岡内)
090-4508-2276 (納田)
 - ◇FAX 番号 -
 - ◇メールアドレス 996r2559k@comet.ocn.ne.jp (納田)

② 主な活動紹介

●活動状況



高丸山千年の森 枝打ち作業



高丸山千年の森 下草刈り作業



園瀬川での水質検査



長良川堰方面の研修会



徳島環状線大橋【仮称】見学会



農山村支援事業 害獣防止網張り作業



吉野川河川敷地 ごみの不法投棄監視活動



吉野川堤防周辺のごみの清掃活動

●定期刊行物等 —

●メッセージ、PR —

① 団体の組織概要

- 代表者名 三谷 直子
- 団体の所在地 ー
- 設立時期 平成21年4月1日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 地球温暖化防止活動
- 団体の活動目的
 1. 一人ひとりの環境意識向上のための啓発活動を行う
 2. 環境のことを考えるだけでなく、自発的な行動を目指す
 3. 本会の活動を通じて、社会に貢献する
- 活動頻度 月に1回ほど
- 主な活動場所 徳島大学構内
- 会員数 常時活動:5人 (平成23年5月1日現在)
- 会費 月500円
- 入会方法 代表者の承認
- ホームページアドレス (ブログ) <http://www.ameba.jp/>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 三谷 直子
 - ◇電話番号 090-2599-6210
 - ◇FAX 番号 ー
 - ◇メールアドレス ecoists2009@yahoo.co.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

徳島市協働提案事業支援制度に応募

『えーこシート』を ecoists がオリジナルで作成し、生光幼稚園の園児とその家族に、無理なく楽しく続けることができるエコ生活を体験し、定期的にエコ体操、フードマイレージなどの環境学習を行う。



ecoists 主催のエコイベント『えーこトクシマ 2011』を開催

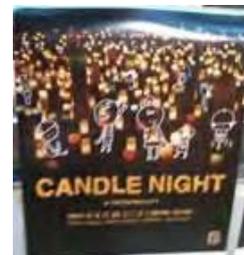
ecoists が考えるエコを「ゴミ拾い」、「ペットボトルのフタで作るアート」、「エコスイーツ」などで表現し、伝えるイベント。

平成 23 年は『とくしまマルシェ』と『R-style』とコラボした。平成 24 年も開催を予定している。



『キャンドルナイト』への参加

徳島市で行っているキャンドルナイトのイベントに、ecoists も参加。



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

イベントや事業に積極的に参加している。その他、フードマイレージゲームや講演会に参加するなど、大学生を中心とした若さあふれる団体で、いろんな個性、価値観をもつ集団である。

さまざまな活動に挑戦し、自ら発信したい。

① 団体の組織概要

- 代表者名 森本 康滋
- 団体の所在地 〒770-0038
徳島市南佐古八番町5-16-29
(石川 方)
- 設立時期 平成7年8月26日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 自然環境保全
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的 各種事業により失われた自然を復元するために、地方公共団体などと協力し、潜在自然植生を中心としたポット苗によるエコロジー緑化を行い、自然環境の復元・創造を目的とした活動を行う。

※潜在自然植生とは、人が手を加えない場合、その地域の気候や土壌などによって作られる植生のこと。具体的には、古くからある鎮守の森を構成している植生(徳島ではシイ、カシなどの林)。
- 活動頻度 随時
- 主な活動場所 徳島県内
- 会員数 40人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 無し
- 入会方法 申し込み形式があるので、問い合わせが必要です。
- ホームページアドレス -
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 石川 茂夫
 - ◇電話番号 088-656-9091 ※20:00~21:30の間
 - ◇FAX 番号 -
 - ◇メールアドレス -

② 主な活動紹介

●活動状況

平成 23 年 3 月 26 日にマリンピア沖洲で潜在自然植生樹種による植樹を行いました。

(シイ、カシ、タブなど 14 種類、
約 680 本)



平成 23 年 11 月 19 日に、マリンピア沖洲ふるさとの森(平成 6 年 5 月植樹、
約 8,000m²、30,000 本、22 種類)の清掃活動、どんぐり拾いを行いました。



平成 23 年 11 月 22 日、沖洲小学校 4 年生(約 100 人)の環境学習の一環として、(財)地球環境戦略研究機関国際生態学センター長の宮脇 昭氏の指導の下、ボランティアスタッフと一緒にマリンピア沖洲で潜在自然植生樹種による植樹活動を行った。

(シイ、カシ、タブなど約 15 種類、
約 2,000 本)



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

本物(潜在自然植生)の木を植えましょう。

① 団体の組織概要

- 代表者名 篠原 美津子
- 団体の所在地 〒770-8023
徳島市勝占町中須30-1
- 設立時期 平成16年12月6日
(NPO 法人認証年月日) 平成16年11月24日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 地球温暖化防止活動
 - ごみ減量・リサイクル活動
 - 水質保全活動(生活排水浄化含む)
 - 自然環境保全
 - 清掃・美化活動
- 団体の活動目的 公共事業に使用されるグリーン調達品及び、未利用資源等に関する調達・研究・情報公開を通じて、環境に関わる住民企業との交流を図り、ゼロエミッション社会の構築に寄与すること。
- 活動頻度 —
- 主な活動場所 阿南市
- 会員数 1,150人(平成23年10月1日現在)
- 会費 準会員は基本的に必要ありません。
- 入会方法 申込申請
- ホームページアドレス <http://w01.tp1.jp/~a203017283/mearth/>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 篠原 健二
 - ◇電話番号 0884-23-6502
 - ◇FAX 番号 0884-23-6503
 - ◇メールアドレス mearth@hb.tp1.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

県が保有する出島野鳥公園の周辺・出島保全地区海岸線 3km に梅・桜木を 300 本植樹に係る土地占用許可を通じて、ポートアドプト清掃許可を平成 20 年 3 月から実施・管理し、現在植樹しています。また、今年度は、新たに桜の植樹を 200 本を計画しています。



平成 23 年 3 月 11 日に東日本を襲った巨大地震と想像を絶する大津波と、いつ起こるか分からない東南海地震自然災害に備えて、阿南市自主防災会と阿南市が連携及び役割分担の合意文書を平成 23 年 8 月 11 日に締結し、平成 23 年 10 月 1 日に、富岡地区周辺の 1,150 世帯が住民参加による自主防災訓練を行い、災害時の相互支援協力と安心安全の為の避難訓練を牛岐城跡公園及び夢ホールで実施し、成果を上げました。



平成 21 年 12 月から阿南市牛岐城跡公園・富岡公民館倉庫・夢ホールその他〔防災器具〕の保管管理を現在も継続中・・・



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

防災ドラム缶一つで 100 人の人命を 5 日間守れます。また、ドラム缶内に非常米 30kg 填める事で、300 食の食料確保ができます。これらの実績は、この度の 3.11 大地震及び神戸大震災時の経験から生まれたものです。自助・共助・公助の観点からも、是非あなたの命・子ども達・家族・地域の皆さんの命を守るためにも避難場所に一つ設置して下さい。ご協力宜しくお願い申し上げます。

① 団体の組織概要

- 代表者名 近藤 こよ美
- 団体の所在地 〒770-8055
徳島市山城町東浜傍示28-53
- 設立時期 (NPO 法人認証年月日) 平成14年6月18日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 地球温暖化防止活動
 - 自然環境保全
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的 私たちは吉野川の環境を守る運動を進める中で上流の森の重要さを知りました。森から流れ出た水が川となり私たちの生活を潤し、やがて海へと帰っていく。この大きな循環の中で、私たちが生きていることに改めて気がついたのです。日本の木材自給率は3割を切っています。山の木は使われぬまま手入れもされず、日本の森の荒廃は止みません。保水力のある豊かな森を取り戻すため、流域に住む私たちができることは、木の文化を蘇らせることです。私たちの住む町を流れる川の上流の森の木を使って家や家具をつくり、その良さを広めること。川上と川下がお互いに顔の見える関係でつながり、川上の方が育てた木を川下の私たちが使うシステムを築き上げることが重要です。
- 活動頻度 シンポジウム、セミナー、住宅見学会、源流の森ツアーなど、年6回程度の活動
- 主な活動場所 徳島市、吉野川源流域(高知県嶺北地域)
- 会員数 70人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 年3,000円
- 入会方法 事務局(連絡先)に入会申込みをお知らせください。
- ホームページアドレス <http://www.enjoy-satoyama.jp/>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 野口 政司
 - ◇電話番号 088-655-1616
 - ◇FAX 番号 088-655-1632
 - ◇メールアドレス info@enjoy-satoyama.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

■森とまちを結ぶ



吉野川の上・中・下流の各地域で生活する人たちが、森・川・海の自然循環の営みの中で生きていることを知り、その輪を広げていくために、吉野川源流の森ツアーを毎年行います。上流の森を歩きながら、森の大切さや森を守るために上流と下流が連携していくことを学びます。

■木をつかおう



森を保全し緑のダムとしての機能を高めるためには木を使うことが必要です。

吉野川源流域の森の木を使った‘里山の家’や‘里山のかぐ’をつくることで、源流の森を守っていきます。

構造見学会や竣工見学会を開き、「木をつかう」ことで森と共生できることを伝えています。

■かしこい住まい手に



森や風景、住まい、まちについてセミナーやシンポジウムで学び、健康で安心して住める美しいまちをつくります。

平成23年は、国際森林年を記念して高知県梶原町の元町長の中越武義さんを講師に、シンポジウム「森との共生ーゆすはらの挑戦～自然エネルギーでまちづくり」を開催しました。

●定期刊行物等

会報「里山の風にかかれて」年4回発行

●メッセージ、PR

HPでセミナー等の予告や報告をしています。HPをご覧ください。

① 団体の組織概要

- 代表者名 中村 英雄
- 団体の所在地 〒770-0832
徳島市寺島本町東1丁目17
- 設立時期 平成2年4月1日
(NPO 法人認証年月日) 平成11年7月26日
- 活動区分
 - 自然環境保全
 - 清掃・美化活動
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的 地域住民に対して、河川環境の向上とまちづくりに関する事業を行い、地域社会に寄与する事を目的とする。
- 活動頻度 通年通日
- 主な活動場所 新町川・助任川
- 会員数 320人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 個人:年3,000円、法人:年30,000円
- 入会方法 HPで申込書をプリントして、事務局(住所:徳島市寺島本町東1丁目17、電話:090-3783-2084、FAX:088-652-7682)まで。
どの様な方法でも結構です。
- ホームページアドレス <http://www2.tcn.ne.jp/~nposhinmachigawa/>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 新居 直
 - ◇電話番号 090-1005-6890
 - ◇FAX 番号 088-664-1254
 - ◇メールアドレス tadsi@me.pikara.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

【河川・公園・道路などの清掃美化活動】

新町川・助任川・田宮川・吉野川等の清掃活動。

毎月1日と第3土曜日、午後1時より小型船で川の浮遊ゴミ等の清掃。

毎月第2日曜日は8時より吉野川の清掃。

随時、国道192号線八百屋町周辺植栽手入れ、清掃。

毎日曜日、田宮川花壇手入れ。



【自然環境保全】

源流の森作り事業。高知県大川村村有林を借り受け照葉樹の植林を続けている。「3001年の森」と名づけ5月・10月に植林、下草刈り等の手入れと、源流の人たちとの交流会を行う。



【河川環境保全活動(ラブリバー活動)】

水際コンサート: 毎月最終金曜日 19時～

寒中水泳大会: 1月

吉野川フェスティバル支援: 7月末の金・土・日曜日

屋形船と邦楽の夕べ: 7・8月

観月と邦楽の夕べ: 10月

川からサンタがやってくる: 12月23・24・25日

ひょうたん島遊覧船の運航: 毎日13時～15時40分

住民に川に親しんで貰い、河川環境の大切さを学び環境改善に寄与する心を育てる。



●定期刊行物等

行事予定等はHP掲示板に書き込み

●メッセージ、PR

「できる人が・できる時に・できる事を」を基本精神とし、会員の自主的な参加で私たちの活動は支えられています。決して要請はしません、また「一人の百歩より、百人の一步」を大切にしています。

① 団体の組織概要

- 代表者名 梯 和夫、山川 武子、山田 節子、八木 正江
- 団体の所在地 〒770-8041
徳島市上八万町西山1312
(八木 方)
- 設立時期 平成18年6月25日
- 活動区分
 - 水質保全活動(生活排水浄化含む)
 - 自然環境保全
 - 清掃・美化活動
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的 環境問題に関心を持つ人たちが力を合わせ、園瀬川の環境を保全することを目的とする。
- 活動頻度 水質調査、そうじ(ごみひろい)、世話人会…月1回
上八万町花房の産廃処理場の現状を見守る…月1回
総会、地域イベント、探鳥会、バザー、勉強会など
- 主な活動場所 園瀬川流域のうち主として上八万町近辺
- 会員数 100人(平成23年10月1日現在)
※常時活動:15人
- 会費 年1,000円
- 入会方法 口答での申込み(電話も可)
- ホームページアドレス <http://sonosegawa.cocolog-nifty.com/blog/>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 八木 正江
 - ◇電話番号 088-644-3178
 - ◇FAX 番号 088-644-3178(同上)
 - ◇メールアドレス syagi@mc.pikara.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

【水質調査】

上八万町しらさぎ台周辺の谷や地下水の水質の調査をして環境状況を観察しています。



園瀬川河川敷や道路沿いの清掃活動をしています。

(上八万町田中)



道路沿い(国道 438 号線)に花壇を作り、植栽しています。



●定期刊行物等

会報(年 3 回程度)

●メッセージ、PR

徳島県廃棄物問題ネットワークの中で共に活動しています。ごみの問題は特別視されがちですが、より良い環境をつくっていくためには多くの人が活動に参加して欲しいと願っています。

① 団体の組織概要

- 代表者名 杉浦 良
- 団体の所在地 〒779-3120
徳島市国府町南岩延字小原107-1
- 設立時期 昭和46年4月1日
(NPO 法人認証年月日) 平成12年4月17日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 地球温暖化防止活動
 - ごみ減量・リサイクル活動
 - 清掃・美化活動
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的 人も物も活かされる社会の実現を図るため、リサイクル活動、障害者の自立支援、ボランティア育成、並びに国内外の各分野で活動する個人及び団体との連携及び協力などに関する事業を有機的に行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。
- 活動頻度 年間300日(原則として水曜日を除く毎日)
午前10時から午後7時
- 主な活動場所 徳島市及び近隣市町村
- 会員数 150人(平成23年10月1日現在)
- 会費 正会員:年10,000円、準会員:年1,000円
- 入会方法 直接事務局に申し込む
- ホームページアドレス <http://www.t-midori.org/>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 小山 隆太郎(事務局長)
 - ◇電話番号 088-643-1054
 - ◇FAX 番号 088-643-1054(同上)
 - ◇メールアドレス t-midori@jeans.ocn.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

①品物・資源ゴミのリユース・リサイクル
(年間 10,000 件、1,000 トン)

②自転車のリユース・リサイクル
(年間 2,000 台)

③廃食油のリサイクル

累計約 2,016 リットルのテンプラ廃油を
バイオディーゼル燃料としてリサイクル
(平成 19 年～)

累計 5,000 リットルのテンプラ廃油を 7.5 トンの粉
石けんとしてリサイクル(平成 3 年～22 年)



④太陽光・太陽熱利用、自然換気システム
による CO₂ 削減の実践

太陽光発電システム: 事務局建物
(16.02kw)、生活棟(6.48kw)で使用電力
を自給自足

太陽熱温水器: 事務局、生活棟、月の宮作業
所の 3 か所で導入

⑤自然循環システムによる生活の実践(生ゴミ、
ふん尿も活かす)

⑥河川敷のクリーンアップ(定期清掃: 週1回、一
斉清掃・ゴミゼロクリーンアップ: 5 月)

⑦農薬・化学肥料を一切使わない農業の実践



⑧見学・体験実習・研修(小中高生・学生・社会人)の受入(年間 20 件以上)

⑨体験ボランティアの受入、体験ボランティア事業(平成 2 年度より。計 254
人参加)

⑩機関誌及びウェブサイト
による情報発信

⑪研修会・イベントの開催
及び講演活動(年間 10
件以上)



●定期刊行物等

機関誌かわら版(昭和 63 年 7 月創刊・年 6 回・各 1,800 部発行(うち 300 部
全国発送))

●メッセージ、PR

環境保全分野にとどまらず、障害者地域福祉、社会教育、他団体への支援と
いった、異分野の活動をリンクさせて有機的・複合的に取り組んでいるのが、
太陽と緑の会の大きな特徴です。

① 団体の組織概要

- 代表者名 田福 正治
- 団体の所在地 〒770-0861
徳島市住吉5丁目8-75
(尾野 方)
- 設立時期 平成16年1月24日
(NPO 法人認証年月日) 平成15年12月24日
- 活動区分 ■ 自然環境保全
- 団体の活動目的 山岳環境保全、調査、研究活動
- 活動頻度 月60回。
活動期間: 毎年4月～翌年3月
- 主な活動場所 剣山国定公園、徳島県立自然公園
- 会員数 85人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 入会費 1,000円
年5,000円
- 入会方法 申込書の提出
- ホームページアドレス -
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 尾野 益大
 - ◇電話番号 088-625-6215
 - ◇FAX 番号 088-625-6215(同上)
 - ◇メールアドレス npo-turugi@mc.pikara.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況 ー

●定期刊行物等 ー

●メッセージ、PR ー

① 団体の組織概要

- 代表者名 津川 なち子
- 団体の所在地 〒770-8025
徳島市三軒屋町外23-23
- 設立時期 (NPO 法人認証年月日) 平成18年11月15日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 自然環境保全
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的 環境カウンセラーが有する環境問題に対する幅広い知識や環境関連の資格を活かして、市民、団体、事業者、行政等の環境保全活動を支援すると共に、環境問題解決への行動をリードすることにより、環境保全活動の推進を図る。
- 活動頻度 通年
- 主な活動場所 徳島県内
- 会員数 19人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 年5,000円
- 入会方法 随時申込み
- ホームページアドレス -
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 森本 輝実 (事務局)
 - ◇電話番号 088-664-6015
 - ◇FAX 番号 088-664-6033
 - ◇メールアドレス tcounselor@car.ocn.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

環境学習の講師養成を目的とした「環境教材の使い方学習会」、街中の緑の効用を再認識する「暮らしの緑から考える生物多様性学習会」など学習会の開催や里山体験活動に取り組み、環境教育および啓発を推進しています。



エコアクション 21 に取り組む事業所に学習会講師派遣を実施しています。また、社内環境教育に活用できるハンドブックを作成するなど、徳島県内への環境マネジメント普及と推進に取り組んでいます。



「ごみゼロ阿波踊り大作戦」実行委員会への参加など、他団体とのパートナーシップによる事業をすすめています。



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

環境保全に関する専門的知識や豊富な経験を有し、環境保全活動に対する啓発や助言を行っています。環境保全活動に取り組んでみたい、エコに関する相談がしたい等、気軽にご相談ください。

① 団体の組織概要

- 代表者名 新開 善二
- 団体の所在地 〒770-0804
徳島市中吉野町1丁目53番地の1
- 設立時期 平成9年4月1日
(NPO 法人認証年月日) 平成13年10月15日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - ごみ減量・リサイクル活動
 - 自然環境保全
 - 清掃・美化活動
- 団体の活動目的 自然と共生した環境に優しいまちづくりに向けて、一歩一歩取り組むこと。
- 活動頻度 月5～6日
- 主な活動場所 県下一円。
昭和コミュニティガーデン(徳島市昭和町8)では毎月、作業する。
県道アドプト活動(昭和町8周辺)
阿波踊り期間中の棧敷周辺(ごみゼロ作戦)
- 会員数 65人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 個人会員(正会員:年2,000円、準会員:年1,000円)
団体会員
- 入会方法 所定用紙での申し込み
- ホームページアドレス <http://www.toku-ippokai.org>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 富田 欽二
 - ◇電話番号 0885-32-5358
 - ◇FAX 番号 0885-32-5358(同上)
 - ◇メールアドレス zs100@mf.pikara.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

【イベントのごみゼロ活動、CO₂発生の削減】

阿波踊りや吉野川フェスティバル等、様々なイベントのごみゼロ作戦に環境団体の連携で取り組んでいます。会場でのごみを分別し、資源ごみはリサイクルに回し、排出ごみの削減を目指します。更にカーボンオフセットの導入でイベント全体から発生するCO₂削減に取り組めます。



【まちの緑化推進諸活動】

「市民による公園づくり」「緑のカーテンの普及推進」等でまちに緑を取り戻す活動を地道に続けています。また、小中学校対象の「暮らしの緑化推進絵画コンクール」の実施や「おもしろ出前環境講座」で子ども達に自然を愛する心を育てようと取り組んでいます。



【八十八ヶ所遍路道の美化清掃事業】

遍路道は地域の遺産であり、四国の文化です。ごみのお接待は断じて許されません。全国からやってくるお遍路さんのためにいつもきれいな遍路道であるよう地域の官民で目を配りましょう。私達は遍路道の環境を守るために、地域の団体に呼びかけ、一緒になって美化活動に取り組んで参ります。



●定期刊行物等

会員情報誌「一步会だより」年1回程度発行

●メッセージ、PR

自然に恵まれた郷土徳島を住みやすい誇れる地域にすることは、私達多くの市民の願いです。地域の団体が連携し、行政や大学、企業とのパートナーで、環境にやさしいまちづくりを目指して、みんなの力を持ち寄りましょう。

① 団体の組織概要

- 代表者名 久米 久夫
- 団体の所在地 〒770-8055
徳島市山城町東浜傍示5-226
- 設立時期 平成10年4月1日
(NPO 法人認証年月日) 平成16年7月16日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 地球温暖化防止活動
 - 自然環境保全
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的 広く一般市民と交流し、森づくりを通して森林環境を守り、
つくり、育てることを目的に活動しています。
事業内容として①森づくり事業、②森林環境教育事業、③
交流促進事業、④人材育成事業に分け、近年、青少年育
成事業として「少年・少女里山マイスター養成講座」を開
講、3年目を迎えています。また、小学校への出前授業も
行っています。森づくり事業は「県民参加の森」づくりや企
業との「協働の森づくり」を展開しています。
- 活動頻度 平成23年度は年間35回を予定
- 主な活動場所 徳島市入田町西月の宮「入田山人の森」^{やまんど} 月1回
他、県内各地で事業により実施しています。
- 会員数 48人（平成23年10月1日現在）
- 会費 年3,000円
- 入会方法 随時受付
- ホームページアドレス <http://moriannai.main.jp/>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 関 純子(事務局長)
 - ◇電話番号 088-655-1566
 - ◇FAX 番号 088-655-1566(同上)
 - ◇メールアドレス morinoannainin_seki@yahoo.co.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

【森づくり事業】～県民参加の森づくり



竹林整備



雑木林整備・薪割り

【森林環境教育事業】～小学校への出前森林教室



森の話



丸太切り・年輪観察



葉っぱの下の生き物探し



公園で「竹で遊ぼう」水鉄砲

【人材育成事業】～少年少女里山マイスター養成講座



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

活動の主旨に賛同される方を広く募っています。

① 団体の組織概要

- 代表者名 岩見 宏康
- 団体の所在地 〒770-0005
徳島市南矢三町1丁目3-6-1
- 設立時期 平成20年3月18日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 地球温暖化防止活動
 - ごみ減量・リサイクル活動
 - 自然環境保全
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的 環境保全活動及びその啓発に努め、地域の環境の保全並びにまちづくりに貢献する。
- 活動頻度 定例会(月1回)、里山づくり活動(竹炭づくり:年20回、竹工作のイベント:年5回)、啓発活動(出前環境講座:年15回)、他の団体との連携活動(年8回)、研修(年5回)
- 主な活動場所 徳島市内の幼稚園、保育所、小学校、中学校、公民館、コミュニティセンター等
徳島植物園、方上町北山、洪野町三ツ岩
- 会員数 36人(平成23年10月1日現在)
- 会費 年1,000円
- 入会方法 申込書(定型様式)の提出
会の目的に賛同し、本会の運営及び活動に積極的に参加すること
- ホームページアドレス -
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 岩見 宏康
 - ◇電話番号 088-632-6580
 - ◇FAX 番号 088-632-6580(同上)
 - ◇メールアドレス im-hiroyasu@mri.biglobe.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

【里山づくり活動】

- ①里山整備
竹を切り、整地して果樹等を植える。
- ②竹炭づくり
竹炭、竹酢液をつくり、販売する。
- ③里山学習会
里山について学習を深め、人の手を加えることによって、里地里山の自然環境がよみがえり、生きものが豊かになって増えてくる。



【啓発活動】

- ①おもしろ出前環境講座
幼稚園、保育所、小学校、中学校、公民館などに出向いて、エコ紙芝居やエコかるた、エコ体操などをして楽しくエコな生活について学習する。
- ②里山体験学習
たけのこ堀りや竹を切って水鉄砲など竹工作をすることによって里山のすばらしさを体験する。



【地域の環境保全活動】

- ①みどりのカーテンづくり
公共施設のみどりのカーテンづくりに協力する。
- ②ごみゼロ阿波おどり
阿波おどり期間中、ゴミの分別回収の手伝いをする。
- ③3R の推進
資源ゴミ回収、マイバッグ推進活動、はし袋づくり、エコショップなど積極的に協力する。



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

子どもたちの未来に豊かで美しい自然を残して多様な生きものたちが棲めるよう努力していきましょう。
原則、毎月1回の定例会(第1水曜日、18:00~20:00)を市民活力開発センターで開催しています。お気軽にご参加ください。

① 団体の組織概要

- 代表者名 大住 清美
- 団体の所在地 〒770-0834
徳島市元町1丁目24番地 アミコ・ビル3階
- 設立時期 昭和46年4月26日
- 活動区分 ■ ごみ減量・リサイクル活動
- 団体の活動目的 消費者知識の習得と消費者相互の連帯を強めることにより、消費生活の安定向上を図ることを目的とする。
- 活動頻度 環境家計簿(7月～翌年2月)6人程度
阿波踊りごみゼロ、はなはるフェスタ、エコ料理、マイバッグ持参運動、徳島環境ボランティア交流会等
- 主な活動場所 徳島県内(NPO 徳島県消費者協会の依頼)
- 会員数 345人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 年1,200円
- 入会方法 お申し込みいただいたら、どなたでも
- ホームページアドレス -
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 大住 清美
 - ◇電話番号 事務所 088-625-7555
自 宅 088-622-1909
 - ◇FAX 番号 事務所 (無)
自 宅 088-622-1909
 - ◇メールアドレス wakaba517@extra.ocn.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

「ごみゼロ阿波踊り大作戦」は平成 18 年 4 月エコサポートチーム徳島に登録。

毎年実施日：8 月 12 日～14 日(4 日間)17:30～22:30

徳島市内 10 か所と 2 か所の移動式ごみステーションを設置しています。

来場者に分別回収を呼びかけ、ごみのリサイクルと環境啓発を推進します。

ごみの分別種類には、ペットボトル・ペットボトルのキャップ・アルミ缶・スチール缶・資金化瓶・残飯・燃やせるごみ・燃やせないごみ・割り箸の 9 種類に分別します。(残飯は燃やせるごみとして処分)



はなはるフェスタごみゼロ

毎年藍場浜公園でごみ分別の啓発活動を実施しています。

内容は「ごみゼロ阿波踊り大作戦」と同じです。



環境家計簿

現状のライフスタイルを見直す方法の一つに「環境家計簿」があります。電気は小まめに消す、水道は流しっぱなしにしないなど、二酸化炭素の排出量をおさえるために「もったいないの気持ち」と「エコな暮らし」をする工夫が必要だと思います。

調査期間は毎年 7 月から翌年 2 月までです。

調査項目は「電気」「ガス」「水道」「灯油」「軽油」「ガソリン」です。

●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

低炭素社会を目指して、マイバッグ持参運動、和服のリフォーム、3R 活動を実践していきます。



和服のリフォームファッションショー

① 団体の組織概要

- 代表者名 井口 利枝子
- 団体の所在地 〒770-0944
徳島市南昭和町4丁目70-3-301
- 設立時期 平成6年4月8日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 自然環境保全
- 団体の活動目的 自分たちの住んでいる徳島の自然、身の回り自然をよく観て、よく識るための自然観察会を、定期的に開くことにより、一人でも多くの人に自然観察を通じて身近な自然環境を知り、人と自然のつながりを見つめ直すことの大切さや素晴らしさを伝えると同時に自然保護の仲間づくりのためのネットワークを広げる。
- 活動頻度 観察会や生物調査等の開催または世話人会（毎月）
- 主な活動場所 吉野川汽水域周辺、海岸、徳島市内
- 会員数 94人（平成23年10月1日現在）
- 会費 年1,000円
メールでの観察会案内配信は無料
- 入会方法 FAX またはメールへ申し込み
- ホームページアドレス <http://www.shiomaneki.net/>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 井口 利枝子
 - ◇電話番号 088-623-6783
 - ◇FAX 番号 088-622-0619
 - ◇メールアドレス madoguchi@shiomaneki.net

② 主な活動紹介

●活動状況

【定期的な自然観察会の開催】

(吉野川河口干潟・小松海岸・セミの羽化の観察会など)

身近な自然のなかで、ひとりでも多くの人々が観察会をとおして、ひとの暮らしと自然、ひとと生物との関わり方を感じ、吉野川など徳島の身近な自然の素晴らしさを再発見し、川や海に近づききっかけにしていきたいと思ひます。



吉野川河口干潟の観察会

【吉野川汽水域を巡るエコツアー】

四国三郎が堂々と海に注ぐ吉野川が海と出会うところの河口干潟や汽水域及び沿岸域は、国内でも最大級の規模と景観を誇り、生物多様性が高く、健全な生態系を保持しています。また、昔から流域や沿岸の自然特性を活用した産業が営まれてきました。

吉野川汽水域の自然とのつながりや水都徳島の歴史や文化を発見し、確認するプログラムを盛り込んだエコツアーを実施しています。



吉野川エコツアー
『監師佐藤昭人さんのお話を聞く』

【吉野川河口域の生物多様性を知るための市民調査】

『吉野川しおまねき探検隊』 <http://shiomaneke.info/>

シオマネキとハクセンシオマネキは、環境省のレッドリスト(2006)において「絶滅危惧 II 類(VU)」となっています。主に吉野川におけるシオマネキやハクセンシオマネキが生息する場所のエコトーンの様子を調査し、15年前に実施した市民調査データと比較することによって、ひとりでも多くの子もたちや人々が調査を通して環境の変化を実感するとともに、吉野川の生物多様性を保全することの大切さを伝えていきたいと思ひます。



しおまねき探検隊

●定期刊行物等

しおまねき通信(季刊)

刊行物／とくしま海辺通信・吉野川ふれあいマップなど

●メッセージ、PR

身近な自然を知り、体で感じることは、自然をまもることや自然とのかかわり方を考える時に、とても大切なことだと思ひます。四季折々の生命の営みに立ち会ったりしながら、私たちが暮らすこと、生きることが、決して自然とかけ離れたものではないということや、自然や環境について考えることが、特別な人だけが考える特別なことではないということを感じてもらおうきっかけづくりをしたいと思います。

① 団体の組織概要

- 代表者名 藤田 恒子
- 団体の所在地 〒770-8051
徳島市沖浜町大木248番地
- 設立時期 平成9年4月25日(環境活動発動日)
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - ごみ減量・リサイクル活動
 - 水質保全活動(生活排水浄化含む)
 - 清掃・美化活動
- 団体の活動目的 住民の手により、八万地区の清掃・美化や冷田川などの水質浄化活動を行う。
- 活動頻度 6月1回、八万小学校4年生総合学習
月1回清掃、年12回地区の公園道路
- 主な活動場所 八万小学校
八万地区全域の公園
- 会員数 80人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 無し
- 入会方法 婦人会員
- ホームページアドレス ー
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 藤田 恒子
 - ◇電話番号 088-652-0775
 - ◇FAX 番号 088-652-0779
 - ◇メールアドレス tsuneko@mb.tcn.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

【浄化活動】

八万小学校 4 年生による総合学習の時間に出前講座を行っています。

方法として①園瀬川、②冷田川、③御座船入江川の水を採取し、パックテストをして皆で話し合い、どのようにしたら綺麗な水になるか話し合いました。



【美化清掃】

毎月第 4 日曜日の早朝清掃。

美化活動として八万全地域を清掃しています。



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

八万地区をきれいなまちにするとともに、生き物が多く住む美しい冷田川を取り戻したいです。

① 団体の組織概要

- 代表者名 鎌田 磨人
- 団体の所在地 〒771-0134
徳島市川内町平石住吉209番地5
(株式会社あいコンサルタント 内)
NPO 法人徳島保全生物学研究会事務局
- 設立時期 平成14年8月3日
(NPO 法人認証年月日) 平成17年3月7日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 自然環境保全
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的 ~人も生物も住みやすい社会づくりに貢献する~
私たちは野生生物保護や生態系の機能回復を行うための
具体的で実行可能な施策を提案・実践します。
- 活動頻度 定例会: 月1回、その他事業は不定期
- 主な活動場所 定例会開催(とくしま県民活動プラザ)
- 会員数 37人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 正会員: 年10,000円
賛助会員: (個人会員) 年3,000円
(学生会員) 年1,000円
(団体会員) 年30,000円
- 入会方法 名前、住所、電話・FAX、メールアドレス、会員種別を記入
のうえ、事務局まで申し込み
- ホームページアドレス <http://www.hozen-tokushima.org/>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 岸村 憲作
 - ◇電話番号 090-4971-7856
 - ◇FAX 番号 088-665-0399
 - ◇メールアドレス kishimura.kensaku@gmail.com

② 主な活動紹介

●活動状況

【市民協働による生物多様性地域戦略策定に向けたタウンミーティング活動】
(地球環境基金助成事業)

徳島県生物多様性地域戦略策定に向け、市民協働によるタウンミーティング活動の事務局として、生物多様性とくしま会議のマネージメントを担当している。



【国指定天然記念物 船窪オンツツジ群落の

保全に向けた協働の仕組みづくり】

オンツツジ群落の保全活動に取り組む山川の文化財を守る会と連携しながら、地元小学校への環境教育やオンツツジの植栽活動等を実施している。



【吉野川舞中島地区における地域の歴史学習支援】

(一般財団法人セブンイレブン記念財団助成)

吉野川舞中島地区の地元中学校の総合学習と連携しながら、地域の歴史学習を支援した。授業のなかで調べて地域の史跡等をマップとして取りまとめた。



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

一人一人が「人も生物も住みやすい社会づくりに貢献すること」を意図し、それを達成するために、ともに働いてみませんか。

① 団体の組織概要

- 代表者名 榎本 幸実
- 団体の所在地 〒770-8055
徳島市山城町東山傍示5番地281
(新弘測量設計株式会社 内)
日本ビオトープ管理士会徳島支部事務局
- 設立時期 平成17年3月9日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 自然環境保全
- 団体の活動目的 この会は、徳島県民や各種団体及び関係行政機関等に対して、自然生態系の保護・保全・復元・再生・活用・維持等の支援に関する事業を行い、自然と共存する美しい県土づくりに貢献し、もって持続可能な社会の発展に寄与することを目的とする。(県土保全と人材育成)
- 活動頻度 依頼に応じてその都度対応
- 主な活動場所 徳島県内
- 会員数 24人（平成23年10月1日現在）
- 会費 正会員：年5,000円、準会員：年2,000円
賛助会員：年10,000円
- 入会方法 申込書提出：ホームページからダウンロードまたは電子メールあるいは電話をいただければ、定款他資料(PDF)と申込書(エクセル)を配信します。
- ホームページアドレス <http://biotopetokushima.yu-yake.com>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 榎本 幸実
 - ◇電話番号 090-1002-2818
 - ◇FAX 番号 088-623-7720
 - ◇メールアドレス kanv@nifty.com

② 主な活動紹介

●活動状況

【地域との連携】

地域の環境保全団体との交流や連携に努め、ビオトープ活動の情報交換とともに相互の研鑽と生物多様性保全の啓発普及に努めています。

環境問題への関心の高まりから、様々な主体による環境保全活動が活発化しています。しかし、個々の思いや恣意的判断あるいは善意の誤解による活動も少なくありません。

このことから、地域におけるビオトープ活動の情報収集に努め、様々な主体との交流や連携によって相互に活動の充実を図り、人のネットワークとビオトープ・ネットワークの普及に努めます。



地域の自然や文化を生かしたビオトープ活動において、生きものとのふれあいを通じた環境教育を支援 《ビオトープ気延の里》

【企業との連携】

県内企業のビオトープ活動において、環境経営やCSR活動の充実を支援します。

企業経営の理念や方針の下に、工場の整備と運営におけるテーマの具現化を図り、その利活用を通して地域へと展開されることを期待しています。

企業と消費者の環境コミュニケーションはもとより、職員とその家族、地域の学校や自治体との連携によって地域の環境保全活動へと展開することが期待されます。

このことから、計画段階から関わるのが重要であり、整備後の活用プログラムの策定や各主体間のコーディネート役として支援できるような体制づくりに努めます。



工場敷地内に整備された人工ビオトープの改良計画において、モデルとなる地域の環境調査と計画検討を支援 《大塚製薬板野工場》

【行政との連携】

ビオトープの保全と創出の推進を目的とした「徳島県ビオトープ・アドバイザー派遣制度」において、ビオトープの計画や整備をはじめ、活用や維持管理など、ビオトープ活動の支援と生物多様性保全の啓発普及に努めています。

地域や学校、事業所など、多様な主体による環境保全活動や事業において、生物多様性や生態系保全の視点から、ビオトープの正しい理解と身近な自然の保護・保全の普及啓発が求められます。

このことから、ビオトープの保全や創出の活動を環境教育や自然体験学習の機会と捉え、その推進と質的向上に努めます。



校内に整備された学校ビオトープ活動において生きもの調べと維持管理の体験を兼ねた活動を支援 《美馬市岩倉小学校》

●定期刊行物等

ビオトープ・ニュース 年 12 回

●メッセージ、PR

ビオトープ管理士は、(財)日本生態系協会認定によって平成 9 年度に制度化された民間資格です。日本ビオトープ管理士会は、その資格取得者の有志によって平成 10 年度に発足し、平成 16 年 12 月に地方支部の運用が開始され、本部とのゆるやかな連携を形づくり、各々が独自の活動を行うこととしています。徳島支部へは管理士でない方の入会も大歓迎です。

① 団体の組織概要

- 代表者名 今出 宗孝
- 団体の所在地 〒770-0861
徳島市住吉4丁目5-33
(山内 方)
- 設立時期 昭和62年3月
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 自然環境保全
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的 WWF-Japan(世界自然保護基金日本委員会)の会員を中心に活動。湿地や熱帯林の保護など野生動植物の保全を目的としています。
- 活動頻度 現在は、要望書提出やキャンペーンの実施のみ活動
- 主な活動場所 徳島県内
- 会員数 30人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 年2,000円
- 入会方法 連絡先に電話、メール、はがき等で申し込んでください。
- ホームページアドレス -
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 山内 美登利
 - ◇電話番号 088-625-7439
 - ◇FAX 番号 088-625-9893
 - ◇メールアドレス minatounsou@wine.plala.or.jp

② 主な活動紹介

- 活動状況 —
- 定期刊行物等 —
- メッセージ、PR —

① 団体の組織概要

- 代表者名 山口 貞義
- 団体の所在地 〒770-0003
徳島市北田宮4丁目6番60号
(加茂コミュニティセンター 内)
- 設立時期 平成3年4月1日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 自然環境保全
 - 清掃・美化活動
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的 21世紀の生活環境を考え、活力ある住みよいまちづくりと、加茂地域の発展に努める。
- 活動頻度 4月から10月、週2回程度
- 主な活動場所 加茂地区全般
- 会員数 66人（平成23年10月1日現在）
- 会費 入会費：10,000円
正会員：10,000円、法人会員：年30,000円
賛助会員：無料
- 入会方法 普通会員は加茂地区に居住又は勤務するものであって理事5名の推薦を得、役員会の承認した者とする。
法人会員は加茂地区に所在する事務所であって理事5名の推薦を得て役員会の承認した事務所とする。
- ホームページアドレス -
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 藪原 洋 ・ 疋田 孝文
 - ◇電話番号 088-632-1024(藪原)加茂コミュニティセンター
088-631-3045(疋田)コーリングアンドトラスト有限公司
 - ◇FAX 番号 088-631-3046(疋田)コーリングアンドトラスト有限公司
 - ◇メールアドレス hikita@calling-and-trust.com

② 主な活動紹介

●活動状況

①町内美化空き缶拾い

5月から10月の午前6時より約1時間、加茂地区での缶、ビン、ペットボトル回収日

千松小学校児童とは夏休み期間いっしょに行う。

場所:加茂地区

②花いっぱい運動

5月。場所:加茂コミュニティセンター

③鯉の放流

7月。千松小学校児童といっしょに行う。

場所:田宮川(検診クリニック駐車場)

④加茂夏祭り協賛

7月最終日曜日。こども達に花火、うちわを配布。

場所:千松小学校



●定期刊行物等

不定期に活動情報を配布

●メッセージ、PR

自分たちが住んでいる町を誇りが持てる町にしていきたいです。

① 団体の組織概要

- 代表者名 荻野 利明
- 団体の所在地 〒770-0046
徳島市鮎喰町2丁目78-4
- 設立時期 昭和48年
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 水質保全活動(生活排水浄化含む)
 - 自然環境保全
 - 清掃・美化活動
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的
 1. 文化財史跡を守る
 2. 自然環境保全、水質浄化のための市民及び子どもたちへの啓発
- 活動頻度
 1. 船、筏を出しての大がかりな清掃:年7~8回
 2. 子どもたち(学校、市民団体から委嘱を受け)への環境学習:年2~3回
- 主な活動場所 袋井用水及びその周辺
各学校及び集会所等
- 会員数 150人(平成23年10月1日現在)
- 会費 無し
- 入会方法 会長宅及び電話にて相談受付
- ホームページアドレス ー
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 荻野 利明
 - ◇電話番号 088-631-4948
 - ◇FAX 番号 088-631-4948(同上)
 - ◇メールアドレス ー

② 主な活動紹介

●活動状況

船 3 艘、筏 1 台を出しての藻、ゴミ、ホテイアオイ、ヘドロ等をとる大がかりな清掃及び周辺の草刈り等を実施しています。



各種団体及び学校(小学校、中学校、高等学校)から委嘱を受けて、環境学習、文化財の歴史の勉強及び啓発活動を行っています。



国土交通省の国道において、花壇の美化活動や花植等を実施しています。



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

昔のようなきれいな袋井用水に戻れるよう活動を続けたい。

ほっとこもれび^{たい}隊

① 団体の組織概要

- 代表者名 山中 文枝
- 団体の所在地 〒770-0816
徳島市助任本町7丁目21
- 設立時期 平成17年10月1日
- 活動区分 ■ 自然環境保全
- 団体の活動目的 親子を対象とし、街中の残りわずかな自然に気づき、良く知ってもらい、保全していくことを目的とする。
- 活動頻度 年に5回ほど
- 主な活動場所 渭北地区
- 会員数 11人（平成23年10月1日現在）
- 会費 無し
- 入会方法 申込書の提出（小学校・幼稚園等にチラシ兼申込書を配布）
電話または FAX で申し込み
- ホームページアドレス ー
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 山中 文枝
 - ◇電話番号 088-625-2293
 - ◇FAX 番号 088-625-2293(同上)
 - ◇メールアドレス fyamanakakidaisuki@hotmail.com

② 主な活動紹介

●活動状況

【水質調査】

- ・興源寺池・興源寺川の水質調査と生き物調査(周辺も含む)
- ・助任川の水質調査・生き物調査
- ・吉野川の水質調査・生き物調査



【干潟観察】

助任本町付近の干潟の生き物観察と地形観察



【焼き芋】

助任本町6丁目の日枝神社内での焼き芋体験
(近所にチラシを配り呼びかける)



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

地域の未来の子ども達に少しでも残していきたい!!

まねき^ねNECO^この会

① 団体の組織概要

- 代表者名 森本 初代
- 団体の所在地 〒770-0865
徳島市南末広町4番31-406号
- 設立時期 平成14年10月
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 地球温暖化防止活動
 - ごみ減量・リサイクル活動
 - 自然環境保全
 - 清掃・美化活動
 - その他、環境保全及び環境改善に関する活動
- 団体の活動目的 かけがえのない地球環境を次世代に引き継ぐため、一人ひとりの意識改革を促すような持続可能な活動や、自己研鑽を目的とし、「やすらぎと潤いのある地域づくり」「循環型社会実現のための推進」「未利用資源の利活用」「地域環境力を高める人材育成」など、環境に優しい暮らし方や生きるための新しい役割を考え、参加と協働の視点で共に行動することを目指す。
- 活動頻度 ほぼ毎日
- 主な活動場所 徳島フェリー跡公園周辺、徳島県内
- 会員数 43名（平成23年10月1日現在）
- 会費 無し
- 入会方法 特に募集はしていません
- ホームページアドレス ー
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 森本 初代
 - ◇電話番号 088-654-4023
 - ◇FAX 番号 088-654-4023(同上)
 - ◇メールアドレス hatuyo-m@msd.biglobe.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

■ポートアドプト事業による公園整備と美化活動



廃棄物利活用で公園づくり



廃棄物の利活用による堆肥化



桜の植樹

■水辺の保全活動



ごみ回収船ブルークリーンとの連携



ごみゼロの日

■その他の環境活動



菜の花プロジェクト in とくしま



キャンドルナイト in 南末広



ホームレスとの森林保全活動



アルミ缶回収による資金調達



イヌのお巡りさん（ポイ捨て・ふん害等防止）



廃棄物を利用したエコグッズ

●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

「自分たちのまちを、自分たちの手でよくする」ために、お金には代えられない人の繋がりを大切にして、「循環型社会貢献活動」による、社会生活の質の向上に寄与していきたいと考えています。

① 団体の組織概要

- 代表者名 福家 敬泰
- 団体の所在地 〒770-8074
徳島市八万町下福万169-4
- 設立時期 平成19年4月1日
- 活動区分
 - 水質保全活動(生活排水浄化含む)
 - 自然環境保全
- 団体の活動目的 身近な川の水をきれいにするを目的として、中小河川の水質検査や水質浄化のためヨシの生育状況調査に取り組んでいます。
- 活動頻度 月に1回程度
- 主な活動場所 吉野川河口
徳島大学(徳島大学大学院、上月教授の指導による水質測定)
- 会員数 5人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 無し
- 入会方法 特になし
- ホームページアドレス -
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 福家 敬泰
 - ◇電話番号 088-668-3458
 - ◇FAX 番号 088-668-3458(同上)
 - ◇メールアドレス fyukihiro@md.pikara.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

【水質検査】

吉野川河口、助任川、興源寺川の3河川の水質検査（BODやDOなどの測定）を徳島大学で行っています。



【ヨシの生育観察】

吉野川、助任川、興源寺川のヨシの種子を採取し、発芽・育成の観察を行っています。また各々の河川に移植しています。



【吉野川のヨシの茎伏】

吉野川河口の2箇所ヨシの茎伏をしています。

●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

詳しい水質検査を学ぶことが出来ました。また、ヨシの発芽の様子を観察し、愛着心が出来てきました。
「近くの川をきれいにしたいな」と感じられている方は活動等、お問い合わせください。

① 団体の組織概要

- 代表者名 芝 佳子
- 団体の所在地 〒770-8056
徳島市問屋町140番地
(芝商事株式会社 内)
- 設立時期 平成19年7月10日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 地球温暖化防止活動
 - 自然環境保全
- 団体の活動目的 夏の暑い日もクーラーに頼らず、快適な生活をするために「緑のカーテン」を広げ、地球温暖化防止に貢献することを目的とする。
「緑のカーテン」の普及に市民団体や同じ思いの個人が連携し、「緑のカーテンをひろげる会」を設立した。
- 活動頻度 全体会は年4回。(準備のための集り、土作りの勉強会、緑のカーテンを楽しむ会、フォーラム)
- 主な活動場所 各家庭や職場
関係する学校や施設 etc.
- 会員数 36人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 無し (集りの時、1回200円の参加費が必要)
- 入会方法 電話や FAX で参加申し込みしてください
- ホームページアドレス ー
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 芝 佳子
 - ◇電話番号 088-622-8666
 - ◇FAX 番号 088-623-4304
 - ◇メールアドレス al-dila83@tv-naruto.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

イベント会場で、ゴーヤやアサガオなど、つる性植物の苗を配布したり、安価で販売し、広く県内の皆さんに呼びかけ、「緑のカーテン」運動を普及していこうとしています。



「緑のカーテン」を楽しむ会

各家庭や職場でのカーテン自慢、種や実を使った工作、そしてゴーヤ料理の数々が並びます。

緑のカーテンを読んだ俳句や短歌も展示。緑のカーテンを通して楽しむ一時です。



緑のカーテンの恵みを食べよう

「緑のカーテン」勉強会

- ・取り組みの事例発表
- ・緑のカーテンの効果を示す温度測定の結果発表
- ・土作りの学び
- ・台風対策
- ・病害虫に対する対処法

緑のカーテンに関する様々な学びの会を開催しています。



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

緑のカーテンを作って地球環境にやさしい生活をしてみませんか？

① 団体の組織概要

- 代表者名 綿谷 春代
- 団体の所在地 〒770-0861
徳島市住吉6丁目7-51
(綿谷 方)
- 設立時期 平成18年10月16日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - 自然環境保全
- 団体の活動目的 みどりあふれる徳島を目指した自然環境保全
 - 空から見て、みどりの多い町(町中、河辺、沿岸部)
 - 足元から見て、みどりが感じられる町(家、近隣)
 - 生きものが身近にいる町
- 活動頻度 月2回
- 主な活動場所 徳島市内全域
吉野川、眉山山麓、城山、神社、植物園、町中 他
- 会員数 6人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 無し
- 入会方法 電話で申し込み
- ホームページアドレス ー
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 山中 文枝
 - ◇電話番号 088-625-2293
 - ◇FAX 番号 088-625-2293(同上)
 - ◇メールアドレス fyamanakakidaisuki@hotmail.com

② 主な活動紹介

●活動状況

【身近な植物と人とのかかわり調査】

- ①スミレ・タンポポ調査
- ②水草調査
- ③神社及び眉山山麓調査



【環境学習支援】

- ①昼の城山散策
- ②夜の城山散策
- ③幼児の自然体験(徳島中央公園、植物園、吉野川干潟)
- ④とくしま植物園自然体験(子ども、保護者)



【啓蒙活動】

- ①環境活動報告
 - 環境リーダー通信:徳島市環境保全課での活動報告
 - 地域での環境リーダー通信の配布
 - イベント案内チラシ配布
- ②とくしま植物園や徳島市環境保全課でのパネル展示



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

街の中の緑をまもり、緑をふやしましょう。

① 団体の組織概要

- 代表者名 暮石 洋
- 団体の所在地 〒770-0866
徳島市末広4丁目4-41
- 設立時期 平成12年10月29日
(NPO 法人認証年月日) 平成16年4月16日
- 活動区分
 - 環境学習・環境教育の実施
 - ごみ減量・リサイクル活動
 - 水質保全活動(生活排水浄化含む)
 - 自然環境保全
- 団体の活動目的 三嶺とその周辺山域への登山者及び地域住民に対して、環境保全・再生、調整・研究、環境教育などの事業を行い、地域の自然環境と景観の保全に寄与する。
- 活動頻度 現地(三嶺)調査、一般募集ツアーなど月1~2回の活動
- 主な活動場所 三好市東祖谷の三嶺を含む剣山山系及び徳島市内
- 会員数 42人 (平成23年10月1日現在)
- 会費 年3,000円
- 入会方法 電話、メールによる申し込み
- ホームページアドレス <http://kn.selfip.com/mk/index.html>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 暮石 洋
 - ◇電話番号 088-653-1445
 - ◇FAX 番号 088-623-4580
 - ◇メールアドレス kure51@mb.pikara.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

【三嶺調査】

毎年 30 回ほど三嶺に登り、三嶺の植生や登山道の調査を行っています。



三嶺の植生回復を目指す活動

【シカの食害を防ぐ活動】

樹木にガードを巻く活動を行政と連携しながら展開しています。



ガードの巻き方の指導を受ける会員

【東祖谷でのそば再生事業】

地域の人たちと取り組む祖谷そばの再生を目指す活動は、平成 23 年で 5 年目に入っています。



そばを刈り取る参加者

●定期刊行物等

刊行「三嶺の自然を次世代へ」、「祖谷そばの話」

●メッセージ、PR

当会は、三嶺を含む剣山山系の保全策について、多くの人とともに考え、山のさわやかな空気を身体全体で感じながら活動する山岳自然保護の NPO です。

① 団体の組織概要

- 代表者名 小島 清治(代表世話人)
- 団体の所在地 〒770-0004
徳島市南田宮4丁目5-29
(小島 方)
- 設立時期 平成5年5月1日
- 活動区分 ■ 環境学習・環境教育の実施
- 団体の活動目的 徳島県吉野川における人と川との新たなつきあい方を考えるために川に多くの人に来てもらい、川を楽しみ、学んでもらうためのイベントやシンポジウム、学習会などを行う。
主に「川の学校」を主催。
- 活動頻度 年間5～6回
- 主な活動場所 吉野川
- 会員数 300人 (平成23年5月1日現在)
- 会費 一口 2,000円
- 入会方法 イベント等に参加及び入会費の振込み
(HP を見てください)
- ホームページアドレス <http://www.yoshinogawa.info/school/>
- 連絡先
 - ◇連絡担当者 小島 幸子
 - ◇電話番号 088-631-3757
 - ◇FAX 番号 088-631-3757(同上)
 - ◇メールアドレス bata2@md.pikara.ne.jp

② 主な活動紹介

●活動状況

【川の学校】

徳島県民の愛する吉野川とその支流での環境教育活動を行っています。

6～10月までの毎月1回ずつのキャンプ生活で、子ども達(小学5年生～中学3年生)に川での遊びや川との生活、川の文化、川の生き物を学び、川を自然と生活の一体としてとらえ、考えていくものです。



●定期刊行物等

—

●メッセージ、PR

4月に県下吉野川流域の小中学校で募集案内を配布します。
どしどし応募してください。